

F - J 岡山市内各所 無料

展示作品



H 梁慧圭
《不透明な風-6つの折り畳み式三葉椅子》



I 池田亮司
《data.flux[LED version]》



J 片山真理
《just one of those things》

Ⅲ 内覧会・レセプション・オープニング

内覧会・レセプション

内覧会

- [日 時] 9月29日(木) 9:00~17:00
 [対 象 者] 報道関係者、招待者(作家、自治体関係者、アート関係者、地元関係者、協賛・協力関係者)
 [参 加 者 数] 内覧会 289人
 メディア37社65名(国内33社61名、海外4社4名)
 ※プレスツアーを除く
 [運 営] 内覧会…全会場を開放し、参加者が自由に鑑賞
 プレスツアー…岡山市立オリエント美術館、岡山県天神山文化プラザ、岡山神社、石山公園、旧内山下小学校、林原美術館、岡山城の順に案内。
 各所にて作家からの作品紹介あり。



レセプション

- [日 時] 9月29日(木) 18:00~20:00(受付開始 17:00~)
 [会 場] THE MAGRITTE(北区丸の内1-5-8)
 式典……5階
 飲食・歓談…5~6階
 [参 加 者 数] 265人(招待者及びエスコート者)
 [招 待 者] 作家、自治体関係者、アート関係者、プレス関係者、地元関係者、助成・協賛・協力関係者
 [次 第] 1 開会
 2 挨拶
 大森会長
 リクリット・ティラヴァーニャ アーティスティックディレクター
 3 アーティスト紹介・フォトセッション
 4 協賛・助成・後援紹介
 5 乾杯
 山陽新聞社 代表取締役社長 松田正己
 6 閉会
 岡山県副知事 横田有次



レセプションではリクリット・ティラヴァーニャ、プレシャス・オコヨモンのレシピによる料理が提供された。

オープニング

オープニングセレモニー

- [日 時] 9月30日(金) 8:45~9:05
 [会 場] 旧内山下小学校校庭
 [出 席 者] 29名
 (実行委員会、市議会・会場代表者・地元代表者等の招待者)
 [次 第] 1 開会
 2 挨拶
 大森会長
 リクリット・ティラヴァーニャ アーティスティックディレクター
 3 来賓紹介
 4 実行委員会委員等紹介
 5 テープカット
 大森会長
 石川総合プロデューサー
 那須総合ディレクター
 リクリット・ティラヴァーニャ アーティスティックディレクター
 木ノ下パブリックプログラムディレクター
 来賓(横田岡山県副知事、和氣岡山市議会議長)
 6 閉会



運営

◆会場運営

運営

各会場にチーフ(管理者)、スタッフ、サポートスタッフ及び警備員、運営本部にはスタッフを配置した。チーフは会場運営やサポートスタッフの管理、運営本部スタッフは各会場を巡回し、トラブルの対応や鑑賞券・グッズの補充、スタッフ及びサポートスタッフは主に作品看視や来場者誘導、警備員は雑踏・交通誘導警備等を行った。

前売引換、鑑賞券・グッズ販売

前売引換券から鑑賞券への引き換えは有料施設(シネマ・クレール丸の内を除く)4か所で、鑑賞券及びグッズの販売は旧内山下小学校(体育倉庫)、岡山市立オリエント美術館の2か所で行った。また、メイン会場の旧内山下小学校では各種チラシ等の設置も行った。

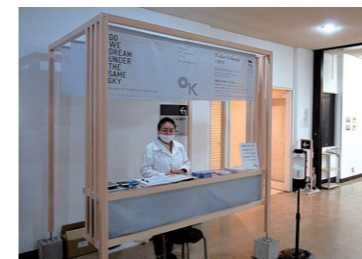
	前売引換	鑑賞券販売	グッズ販売	インフォメーション
旧内山下小学校	○	○	○	○
岡山県天神山文化プラザ	○	—	—	—
岡山市立オリエント美術館	○	○	○	—
林原美術館	○	—	—	—



旧内山下小学校(前売引換、鑑賞券・グッズ販売、インフォメーション)



岡山市立オリエント美術館(前売引換、鑑賞券・グッズ販売)



岡山県天神山文化プラザ(前売引換)



林原美術館(前売引換)

IV 運営

運営

外国人対応

有料会場に外国語対応が可能なスタッフを配置したほか、旧内山下小学校では多言語音声翻訳機を活用。また全ての有料会場に配置したスタッフの携帯端末に有料版の多言語音声翻訳アプリを備え対応した。

新型コロナウイルス感染防止対策

入場時に来場者への検温・手指消毒を実施した。

併せて、検温済の来場者にリストバンドを配布し感染防止対策の管理ツールとして使用した。

接客ツール、アンケート機器等不特定多数の接触が考えられる箇所は適宜消毒を行った。

運営スタッフは、活動前に検温等の健康確認を行うとともに、マスク着用のうえ手指消毒を適宜行いながら活動を行った。



リストバンド(各色日替わり)

旧内山下小学校におけるバリアフリー対応

車いす来場者のため、校舎内には昇降機を配備し体育館入口にはスロープを設置した。



昇降機



スロープ



体温計付消毒液自動ディスペンサー

運営スタッフルーム

運営スタッフルーム(岡山市民会館204会議室 72.3㎡)を設置し、

出退勤管理、集合・待機・休憩・情報共有の場として活用した。



スタッフユニフォーム、スタッフ証

運営スタッフには前回2019に引き続き

ステンカラータイプのコートを生産した。

また、来場者と識別するために、運営ス

タッフを含め関係者は色別のスタッフ証を

着用した。



運営

会場サイン

ロゴマークやタイトルをあしらった大型サインを、主要4会場(旧内山下小学校、岡山県天神山文化プラザ、岡山市立オリエント美術館、林原美術館)に掲出した。

また、各会場(シネマ・クレール丸の内・石山公園を除く)に会場名、会場機能、助成・協賛社名等を記載した会場サインを設置した。

大型サイン



旧内山下小学校



岡山市立オリエント美術館



岡山県天神山文化プラザ



林原美術館

各会場サイン



岡山後楽園(入園券売所北側)



岡山後楽園(観騎亭)



岡山城(中の段)

運営

◆サポートスタッフ

岡山芸術交流2022の会場運営(来場者の案内・誘導・作品看視等)のサポートをボランティアのサポートスタッフが担い、活動に伴う実費相当分として、3時間当たり500円相当のオンラインクーポンを支給した。サポートスタッフの登録者数は430人、実稼働者数は275人、期間中の延べ稼働者数は753人で、1人平均2.7回参加(実稼働者ベース)、1日平均14.8人の稼働となった。

3回以上の稼働は全体の41.8%(115人)となり、そのうち11.3%(13人)は10日以上稼働するなど、大学生や高校生を中心に積極的に参加する姿が目立った。

登録者数は、学校への呼びかけや会期前に行った対話型鑑賞体験等の取組により、学生が43.5%と大きな割合を占めた。

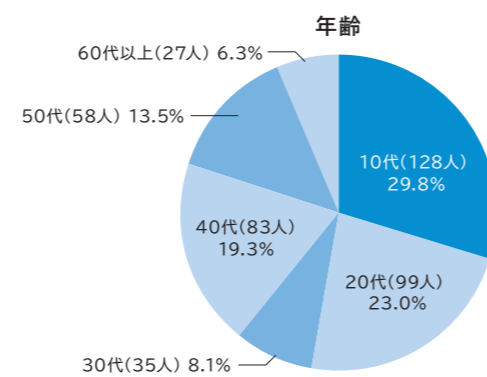
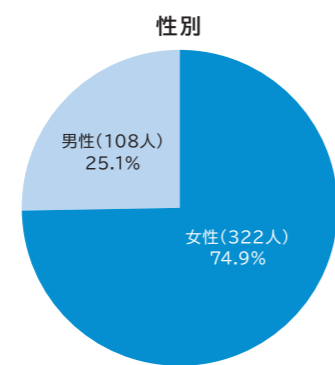
活動前の研修については、「街のコンシェルジュ」として活動するための歴史観光、アクティブリスニング、サポートスタッフの実務等に関する講座をe-ラーニングにより行った。また、小中学校からの来場等に対応する鑑賞支援ナビゲーターを養成するため、対話型鑑賞等の研修も行った。

サポートスタッフ登録者には、会期前より岡山芸術交流2022の準備状況やイベント情報などをメールやサポートスタッフ用Facebookで定期的に配信した。

登録者数の内訳

区分	登録者数
学生	187
企業	10
一般	233
合計	430

サポートスタッフの属性



サポートスタッフ向け研修の状況

日付	会場	参加者数	研修内容
2022年 8月1日(月)~	e-ラーニング	412名	サポートスタッフ実務、岡山歴史観光、アクティブリスニング、岡山芸術交流

鑑賞支援ナビゲーター向け研修会の状況

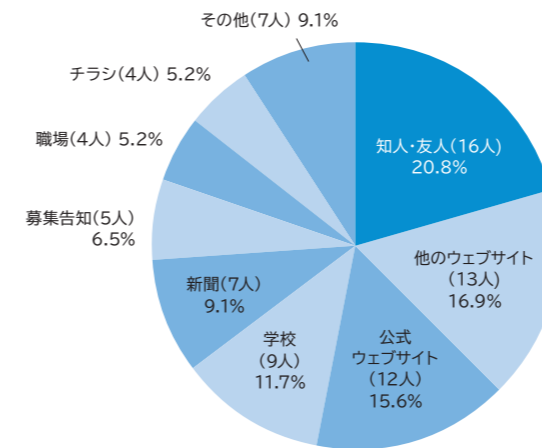
日付	会場	参加者数	研修内容
2022年 5月22日(日)	オリエント美術館地下講堂	10名	対話型鑑賞体験会
8月20日(土)	オンライン対話型鑑賞体験会	9名	対話型鑑賞体験会
8月25日(木)	オリエント美術館地下講堂	14名	鑑賞支援ナビゲーター基礎研修①
8月26日(金)	オリエント美術館地下講堂	17名	鑑賞支援ナビゲーター基礎研修②
9月 4日(日)AM	岡山市民会館会議室棟	8名	鑑賞支援ナビゲーター実践講座①
9月 4日(日)PM	岡山市民会館会議室棟	9名	鑑賞支援ナビゲーター実践講座①
9月 4日(日)	岡山市民会館会議室棟	26名	鑑賞支援ナビゲーター基礎研修①②
9月18日(日)AM	岡山市民会館会議室棟	7名	鑑賞支援ナビゲーター実践講座①
9月18日(日)PM	岡山市民会館会議室棟	7名	鑑賞支援ナビゲーター実践講座①
9月30日(金)	旧内山下小学校	12名	鑑賞支援ナビゲーター実践講座②
10月 1日(土)	旧内山下小学校	3名	鑑賞支援ナビゲーター実践講座②
10月 6日(木)	旧内山下小学校	5名	鑑賞支援ナビゲーター実践講座②
	e-ラーニング	52名	鑑賞支援ナビゲーター 案内業務編
	合計	179名	

運営

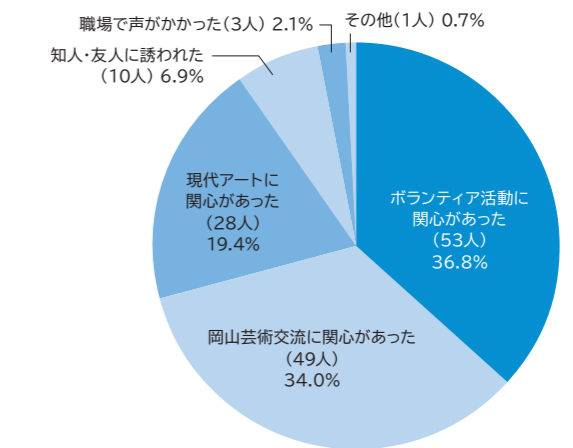
サポートスタッフアンケート

サポートスタッフにアンケート調査を実施した。(回答者数79人)

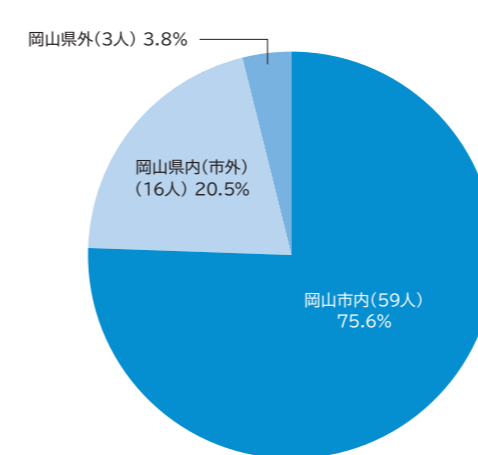
参加のきっかけ



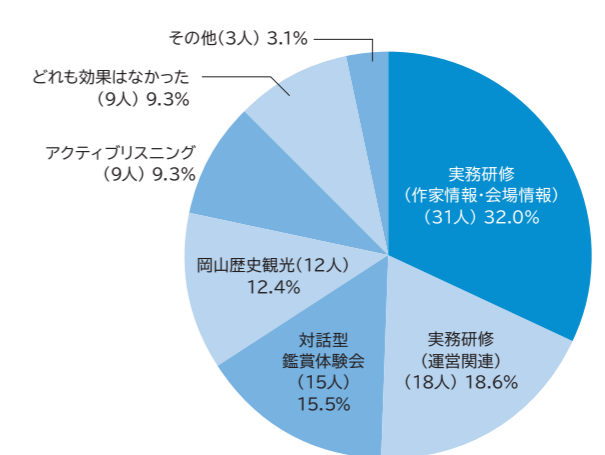
参加理由(複数回答)



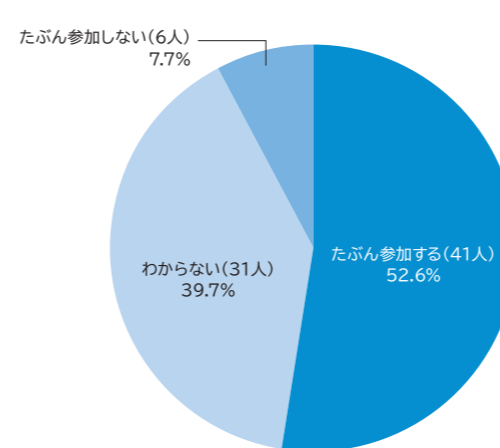
居住地



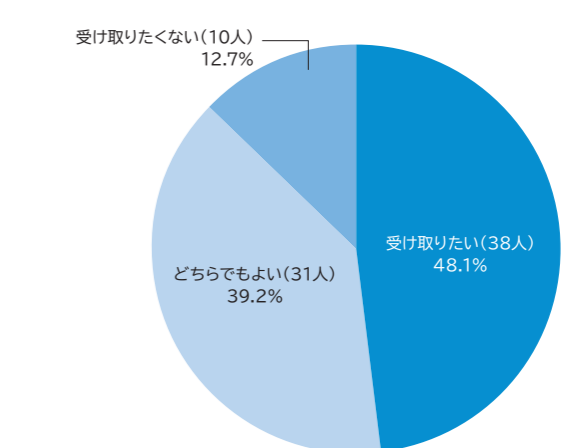
効果があった研修(複数回答)



次回の参加意欲



今後の情報発信に対する希望



運営

自由記述

サポートスタッフ間でのつながりや、アートに触れられる貴重な機会という意見が多くあった。

一方で、事前の研修内容や、サポートスタッフへの連絡体制等についての改善意見もみられた。

- アンケートに使うiPadの台数が前回よりも多く、みんなで少しずつ頑張れた。
- 学校鑑賞という取り組みに参加できてうれしかった。また、来場してくれた生徒からの手紙が控室に貼ってあり、役に立てたような気がした。
- オンラインクーポンが楽天やd払いで使えたので帰りに買い物ができてよかった。
- 休憩室でアーティストのインタビューやテレビ取材の様子をDVDで流してくれていた。
- 休憩室にはいつもコーヒーやカイロがあり大事にもらってるな、と感じてました。ありがとうございました。
- はじめて入る会場では、リーダーの方が作品の説明などをしてくださったが、お客様が来られるタイミングなどでゆっくり話を聞けないときもあったので、事前に知っておきたいと思った。作家さんについては事前に調べておくことができたが、作品そのものについては難しかったので、資料としてまとめたものをいただけたら、よりスムーズに業務に入れるのではないかなと思う。事務局の業務が増えてしまうが、検討していただければと思います。
- OJTと自分の興味で進める仕事だと思いました。
- 仕事内容について事前にもう少し詳しく知りたかったとは思いますが、良い経験になりました。ありがとうございました。
- 会場にある作品の見所をスタッフからヒアリングして資料にしてくれていた。是非今後も続けてください。
- 作品看視のルールがよく変わって大変だったが、一方的ではなくスタッフの意見も聞いてくれた。
- 午前と午後で分けて募集する場合には、どちらがよいか希望を聞いてくれたら選ぶことができたのに、と思った。もしくは、2日に分けるより、1日にしてくれた方が通う回数が減るのでありがたい。
- 学校の予定でシフトに入れないことが何度もあったが、その都度対応してもらえてよかったです。
- ボランティアスタッフへのシフト当日までの事前指導が的確ではなかった。より詳細な説明文やボランティアの仕事を実践している動画等があると分かりやすかったと思う。
- 事務局も3年毎の開催で、同じスタッフでないので仕方がないでしょうが、当初の稼働の連絡・当日のチェックなど問題ありだと思った。またコロナで仕方なかったのかもしれませんが、研修なども対面の方が良かった。
- 活動が平日だけだったので参加できなかったのがとても残念だったのですが、また機会があれば参加したいです。
- 最初の研修の後も、もっと作家さんや作品のことを知ることができる環境があるとよかったです。お客さまにいろいろとお伝えできて、より楽しんでもらえたかな？と思うからです。例えば集合の待ち時間にビデオを流すなど。

V 広報



広報

パブリシティ実績

新聞・テレビ・雑誌・ウェブサイト等のメディアで広く情報が発信され、確認できた掲載件数は1,871件であった。

種別	件数	内訳		
		地方	全国	海外
新聞	95	94	1	0
テレビ	78	77	1	0
ラジオ	7	7	0	0
雑誌・フリーペーパー等	5	1	4	0
ウェブサイト等	1686	0	1681	5
総件数	1871	179	1687	5

メディアへの情報提供

岡山市長の定例記者会見で情報を提供したほか、岡山市役所市政記者クラブへの情報提供を随時実施した。

市長定例記者会見

開催月日	会場	内容
2022年 8月25日(木)	岡山市役所	開幕1か月前。クラウドファンディングの実施
9月29日(木)	岡山市役所	展覧会開幕
10月25日(火)	岡山市役所	開幕後1か月の経過報告
11月29日(火)	岡山市役所	閉幕後のコメント

プレスリリース

日付	内容
2021年 11月27日(土)	岡山芸術交流2022パブリックプログラム「てくてくアート レトロ&モダン」を開催します
2022年 3月 7日(月)	岡山芸術交流紹介動画及び授業で活用していただける鑑賞指導事例集を作成し、県内の学校へ提供します
3月15日(火)	岡山芸術交流2022パブリックプログラム「公民館出前講座」を開催します
4月13日(水)	岡山芸術交流2022と広報連携を行う文化芸術事業を募集します
4月15日(金)	岡山芸術交流2022アーティストティックディレクターのリクリット・ティラヴァーニャが市長を表敬訪問します
4月19日(火)	岡山芸術交流2022アーティストティックディレクター リクリット・ティラヴァーニャならびに岡山芸術交流2022参加アーティスト片山真理が会場候補地を視察します
4月22日(金)	岡山芸術交流2022パブリックプログラム「ジャーナルプログラム」参加者の募集を開始します
5月13日(金)	令和4年度 第1回岡山芸術交流実行委員会総会を開催します
5月24日(火)	岡山市立御津南小学校で岡山芸術交流2022出前授業を行います
5月31日(火)	岡山芸術交流2022パブリックプログラム「公募事業」の募集を開始します
7月20日(水)	岡山芸術交流2022パブリックプログラム「子どもナビと楽しむアートツアー」の参加者を募集します
7月25日(月)	岡山芸術交流2022参加アーティストが会場候補地を視察します

広報

日付	内容
2022年 7月29日(金)	岡山芸術交流2022サポートスタッフを募集中です
8月 1日(月)	岡山芸術交流2022前売引換券の販売を開始します
8月 8日(月)	「アーティストが語る岡山芸術交流2022」インタビュー映像第1弾を公開中です
8月19日(金)	岡山芸術交流2022開幕に向けて、市内各所にフラッグ・横断幕等を掲出します
8月30日(火)	岡山芸術交流2022パブリックプログラム「ジャーナルプロジェクト」事前講座を実施します
8月31日(水)	岡山芸術交流2022開幕に向けて、横断幕及び懸垂幕の掲出、除幕式を開催します 岡山芸術交流2022鑑賞支援ナビゲーターの研修を行います 令和4年度市民活動リーダー養成講座「ごみ拾いボランティア体験～岡山芸術交流2022から見つける岡山の魅力」の参加者を募集します
9月 2日(金)	開幕直前!岡山芸術交流2022パネル展を開催します
9月12日(月)	岡山芸術交流2022パブリックプログラム「アーティストトーク」の参加者を募集します 岡山芸術交流2022事前記者説明会を開催します
9月13日(火)	岡山芸術交流2022パブリックプログラム「公募事業」参加事業が決定しました
9月15日(木)	岡山芸術交流2022パブリックプログラム全体概要を発表します
9月16日(金)	岡山芸術交流2022参加アーティストの作品制作現場を中学生が訪問します
9月27日(火)	岡山芸術交流2022書道パフォーマンスを実施します 岡山芸術交流2022応援展示「アートって自由で楽しい!—知れば知るほど見方がかわる—」を開催します
9月28日(水)	岡山芸術交流2022パブリックプログラム「アーティストトーク」を開催します 岡山芸術交流2022公式グッズを発表します 岡山芸術交流2022のオープニングセレモニーを開催します
9月29日(木)	岡山芸術交流2022パブリックプログラム「ジャーナルプロジェクト」参加者が展示会場取材します
10月11日(火)	令和4年度市民活動リーダー養成講座を開催します
10月13日(木)	岡山芸術交流2022アーティストティックディレクターリクリット・ティラヴァーニャと地元飲食店のコラボレーションによるカレーを会場で提供します 岡山芸術交流2022パブリックプログラム「子どもナビと楽しむアートツアー」開催に先立ち、ナビゲーターを務める子どもたちに向けた事前ワークショップを実施します
10月27日(木)	岡山芸術交流2022パブリックプログラム「ジャーナルプロジェクト」による、学生グループが制作した新聞を表町商店街に掲示します
11月 2日(水)	岡山芸術交流2022パブリックプログラム「子どもナビと楽しむアートツアー」を開催します
11月 7日(月)	岡山芸術交流2022来場者10万人突破記念セレモニーを開催します
11月10日(木)	岡山芸術交流2022芝生移転先公募の開始について
11月18日(金)	岡山芸術交流2022パブリックプログラムクロージングイベント「大集合!リクリットの芝生に人文字をつくろう!」の参加者を募集します
11月22日(火)	岡山芸術交流2022パブリックプログラムクロージングイベント ラウンドテーブル「世界が変わる、今、国際展と芸術祭の課題と可能性とは」を開催します

広報

記者説明会

日 時： 9月29日(木)13:00~14:00
 場 所： 岡山市立オリエント美術館(岡山市北区天神町9-31)
 内 容： 内覧会開催日に那須太郎(総合ディレクター)、リクリット・ティラヴァーニヤ(アーティストックディレクター)、木ノ下智恵子(パブリックプログラムディレクター)より、本展覧会の開催意義やタイトルに込められた思いのほか、展示作品の特徴などを説明した。

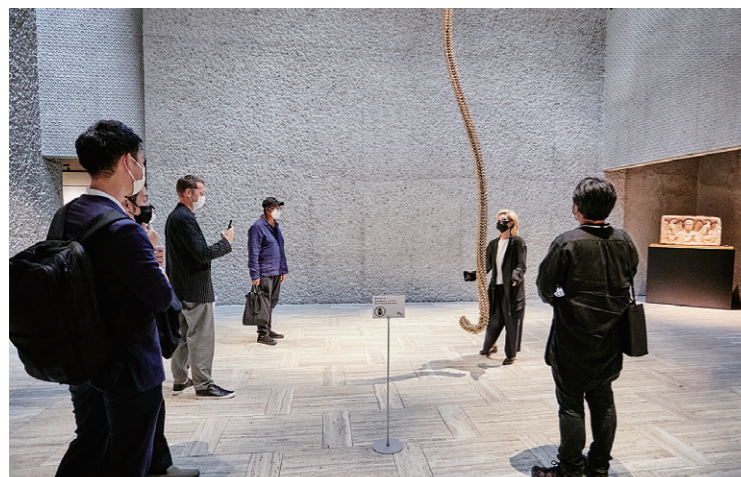
参加メディア数： 27社45名(国内25社43名、海外2社2名)



プレスツアー

日 時： 9月29日(木)14:00~17:00
 内 容： 記者説明会に続いてプレスツアーを開催。
 岡山市立オリエント美術館、岡山県天神山文化プラザ、岡山神社、石山公園、旧内山下小学校、林原美術館、岡山城の順に案内し、各所にて参加作家から作品紹介を行った。

参加メディア数： 28社43名(国内26社41名、海外2社2名)



広報

プレスデスクの設置

事務局内にメディア対応の専門スタッフ(4名)によるプレスデスク(岡山市民会館303会議室 18.5㎡)を設置し、取材受付、資料提供、取材対応、記事校正、掲載確認等を一貫して行った。

設置期間 9月20日(火)~11月30日(水)

重点ターゲット別メディアコミュニケーション

アートメディア(国内)

リリース配信に加え、アートメディアやライターへ個別にアプローチを行い、会場へ招聘した。「美術手帖」「ARTLOGUE」などのアートメディアに13回掲載された。

・リリース配信(約1,000件)

10月12日(水)~10月14日(金) 岡山芸術交流2022 オープニングリリース

11月11日(金) 岡山芸術交流2022 来場者数10万人突破

・招聘

内覧会参加 6社9名

会期中来場 2社5名

アートメディア(海外)

これまでの開催で蓄積したネットワークを活用し、在日アートライターや海外アートメディアに情報発信、招聘活動を行った。「Art Basel」「Art Review」「The Art newspaper」などに掲載された。

・リリース配信(約200件)

10月12日(水)~10月14日(金) 岡山芸術交流2022 オープニングリリース(英語版)

全国メディア

アートファン以外の来場を促進するため、旅・観光・紀行・街歩きSPOT・イベント情報として発信を行った。記者の招聘は、ウェブメディアをターゲットに働きかけを行い、「TABIZINE」「マイナビニュース」「るるぶ&more.」などに掲載された。

広告出稿件数

種別	件数	内訳		
		地方	全国	海外
新聞 ^{※1}	23	23	0	0
テレビ ^{※2}	475	475	0	0
ラジオ ^{※3}	60	60	0	0
雑誌・フリーペーパー等	1	0	1	0
ウェブサイト等	1	0	1	0
総件数	560	558	2	0

※1…新聞広告

■掲載期間:2022/8/1~11/23
 山陽新聞
 全5段広告×2(見開き)1本
 全5段広告 9本
 半5段広告13本

※2…テレビスポットCM(15秒)

■放送期間: 2022/9/30~11/25 (各局共通)
 RSK 67本
 OHK 100本
 TSC 308本

※3…ラジオスポットCM(20秒)

■放送期間:2022/9/30~11/13
 FM岡山60本

広報

広報用制作物

岡山芸術交流2022のメインビジュアル、ロゴマーク等を使用した各種広報物を制作した。

種別	詳細	種別	詳細
1 ポスター	B2判 タイトル入り	4 チラシ	A4判 タイトル・協賛社名入り
2 ポスター	B2判 タイトル・協賛社名入り	5 マップ	A2蛇腹折り 日英制作 会場に設置し、来場者へ配布
3 チラシ	A4判 タイトル入り		



1



2



3



4



5



広報

岡山県と連携した広報

岡山県が所管する広報媒体等を活用し、PRを行った。

〈情報掲載媒体一覧〉

- Facebook (晴れの国おかやまかわら版 岡山県公聴広報課)
- LINE(晴れの国 岡山県)
- Twitter(岡山県公聴広報課)
- Yahoo!<らし
- 県広報ラジオ(2022年10月21日放送、RSKラジオ「県民のみなさんへ」)
- 岡山県大阪事務所(機関紙おかやま)
- 美作三湯芸術温度2022(チラシ)
- 岡山県観光連盟公式Instagram(おかやまハレ旅)
- 岡山県観光連盟ウェブサイト(岡山観光WEB)

〈その他イベント等〉

- 県内全小・中・高等学校等へチラシを配布

岡山市と連携した広報

岡山市が所管する広報媒体等を活用して告知を行った。

市政広報紙

発行号	タイトル	ページ	内容
2022年 8月号	情報のひろば	1/6	サポートスタッフ募集
9月号	表紙、TOPICS	1	開催のお知らせ

SNS

SNS名	ページ名	掲載日
Facebook	【岡山市公式】桃太郎のまち岡山	10月 5日(水)
Instagram	【岡山市公式】桃太郎のまち岡山	11月21日(月)
Twitter	岡山市(Okayama_City)	10月15日(土)／10月29日(土) 10月30日(日)／11月 2日(水) 11月 3日(木)／11月26日(土) 11月27日(日)

市政テレビ

番組名	テレビ局名	放送回数
「みらいリンリンおかやま」	TSCテレビせとうち	4回



市民のひろば9月号

広報

市政ラジオ

番組名	局名	放送回数
シティインフォーメーションスクエア	レディオMOMO	2回
岡山市長の大盛ラジオ	レディオMOMO	1回

他課との連携

内容	担当課
「全国宣伝販売促進会議 素材集」に情報を掲載	観光振興課
岡山市立オリエント美術館のリーフレットに情報を掲載	オリエント美術館
「企業立地ガイド」に情報を掲載	産業政策課
岡山DESTINATIONキャンペーンのガイドブックとウェブサイト情報を掲載	観光振興課
岡山市の観光情報サイト「OKAYAMA KANKO.NET」に情報を掲載	おかやま観光コンベンション協会(観光振興課)
外国人向けの情報誌「あくら」の10月号に情報を多言語で掲載	岡山市国際交流協議会(国際課)
瀬戸内満喫周遊ツアーの募集チラシに情報を掲載	プロモーション・MICE推進課
岡山城リニューアルオープンのチラシに情報を掲載	観光振興課
秋のおかやま桃太郎まつりのパンフレットに情報を掲載	観光振興課

広報

他の芸術祭との連携

芸術祭名	会期	会場	内容
瀬戸内国際芸術祭 2022	春[4月14日(木)~ 5月18日(水)] 夏[8月 5日(金)~ 9月 4日(日)] 秋[9月29日(木)~11月 6日(日)]	直島、豊島、女木島、 宇野、犬島ほか	相互に広報面で連携 (チラシ配布、ガイドブック掲載など)

その他各種イベントとの連携(広報連携事業)

チラシやウェブサイトへの掲載など、相互に広報面で連携した。

タイトル	主催	期間	会場
岡山河畔芸術祭アーティスト・イン・スクール 廃校プール公演『ドン・キホーテ』	特定非営利活動法人 アートファーム	5月14日(土)~ 5月15日(日)	旧内山下小学校屋外プール
2022年おかやま全国高校生邦楽コンクール	おかやま全国高校生邦楽 コンクール実行委員会	7月30日(土)	岡山県天神山文化プラザ ホール
続!おかやまケンコー大作戦 「ぐるっとおかやまスマホウォークラリー」 第3シーズン【秋】まち中のアート	岡山市保健管理課	9月15日(木)~ 11月20日(日)	岡山芸術交流会場等
Aya Ballet Studio第3回発表会	Aya Ballet Studio	10月 9日(日)~ 10月10日(月・祝)	倉敷市芸文館



団体・企業との連携

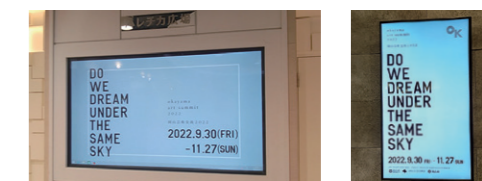
団体・企業名	内容
岡山県タクシー協会	協会会員の営業車両の後部窓へステッカー貼付
岡山市商店会連合会	加盟店にてポスター・チラシ・デジタルサイネージ掲示



タクシーステッカー(表面)



(裏面)



デジタルサイネージ

広報

街頭装飾等

開催機運の醸成と来場者への周知を図るため、交通機関、大通りや商店街などにフラッグや横断幕などの掲出を行った。

種別	設置場所等
フラッグ	岡山駅東口駅前広場、桃太郎大通り、市役所筋、石山公園周辺
横断幕	表町商店街、市役所本庁舎
懸垂幕	岡山駅前啓発塔、市役所本庁舎
ポスター	表町商店街、JR岡山駅、JR車両内、市内店舗、市役所本庁舎等
デジタルサイネージ	JR岡山駅、各区役所等
タクシーステッカー	岡山県タクシー協会会員営業車両



岡山駅東口駅前広場(フラッグ)



桃太郎大通り(フラッグ)



市役所筋(フラッグ)



石山公園周辺(フラッグ)



表町商店街(横断幕)



市役所本庁舎(横断幕・懸垂幕)

広報



岡山駅前啓発塔(懸垂幕)



表町商店街(ポスター)



JR岡山駅(ポスター)



JR車両内(中吊り)



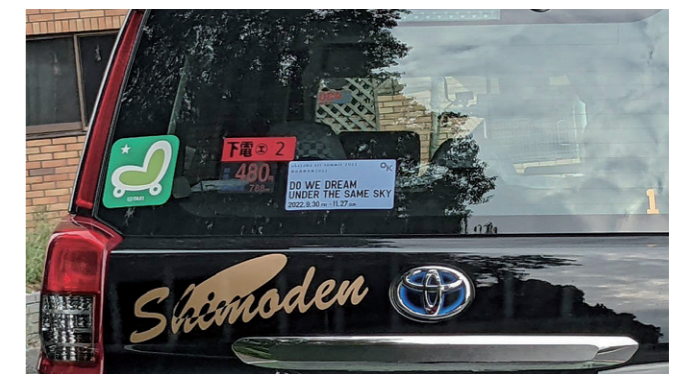
JR岡山駅(デジタルサイネージ)



JR岡山駅(デジタルサイネージ)



北区役所(デジタルサイネージ)



タクシーステッカー

広報

公式ウェブサイト <https://www.okayamaartsummit.jp/2022/>

展示会場、鑑賞券、アーティスト情報等を掲載したほか、各会場の混雑状況やニュース記事のアップを行った。



アーティスト情報



会場情報



トップページ

ウェブサイトアクセスデータの解析

解析概要

方法: Google Analyticsによる解析
 期間: 2022年5月14日~2022年12月19日

全体結果

上記の期間において、
 訪問人数 89,010人(前回:102,803人)
 訪問回数 136,282回(前回:152,104人)
 閲覧回数 422,983回(前回:519,112回)
 ※前回期間2018年12月14日~2019年12月14日

月	訪問人数	訪問回数	閲覧回数
2022年 5月	581	766	2,102
6月	2,097	3,086	5,466
7月	3,889	5,775	20,906
8月	10,167	14,201	35,810
9月	19,641	29,021	87,991
10月	29,296	46,421	157,190
11月	20,547	33,474	105,590
12月	2,792	3,538	7,928
合計	89,010	136,282	422,983

エリアの検証

国・地域別では、国内からの訪問が92%となるものの、アメリカや中国など海外からの訪問もみられる。都道府県別では、東京都の来訪が多く約31%を占める(前回は東京都27.9%、岡山県22.5%)。大阪府や兵庫県、広島県などの近隣県に加え、北海道や愛知県など大都市圏からの訪問もみられる。

国・地域別

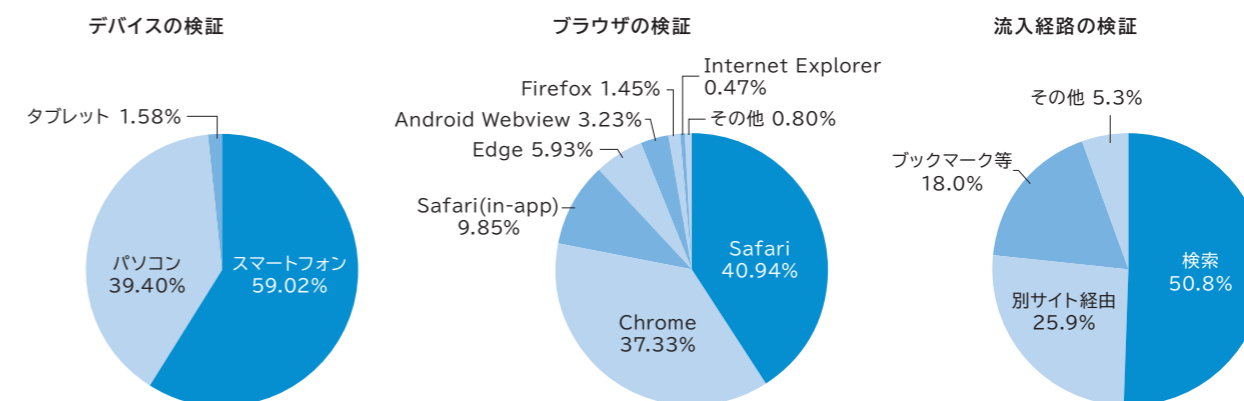
国・地域	ユーザー割合
日本	92.00%
アメリカ	1.87%
中国	1.20%
韓国	0.68%
香港	0.34%
フランス	0.27%
ドイツ	0.24%
イギリス	0.23%
オーストラリア	0.14%

都道府県別

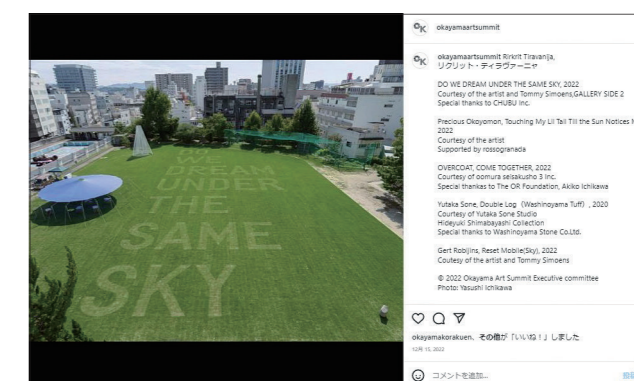
エリア	ユーザー割合
東京都	31.35%
岡山県	18.57%
大阪府	9.03%
福岡県	3.65%
北海道	3.24%
広島県	2.93%
京都府	2.44%
愛知県	2.38%
兵庫県	2.27%
千葉県	2.26%

広報

ウェブサイト流入環境の検証



公式Instagram <https://www.instagram.com/okayamaartsummit>



- フォロワーは3,884人
- 岡山芸術交流2016開催にあたり運用を開始。前回に比べフォロワー数は約1,000人増加した。岡山芸術交流2022での投稿回数は63回。掲載テキストやハッシュタグは日英併記。
- 会期前は参加作家の作品紹介として、過去の画像を掲載。会期中は展示風景や休館日の告知、公式グッズの紹介等を行った。

前売引換券・鑑賞券

券種・区分・料金

区分	前売引換券	鑑賞券
一般	1,000円	1,800円
一般(県民)	—	1,500円
学生(専門学生・大学生)	—	1,000円
シルバー(満65歳以上の方)	—	1,300円
団体(8名以上の方)	—	1,300円(お1人様あたり)
単館	—	500円
招待券	—	—

前売引換券



表面



裏面

VI 前売引換券・鑑賞券・グッズ・クラウドファンディング

鑑賞券(二つ折り)



外面[一般、一般(県民)、学生、シルバー、団体]

招待券(二つ折り)



外面



内面共通(シネマ・クレール丸の内3回可)

単館鑑賞券(二つ折り)



外面



内面(シネマ・クレール丸の内は1回のみ)

前売引換券・鑑賞券

販売期間

前売引換券: 8月 1日(月)～ 9月29日(木)

鑑賞券: 9月30日(金)～11月27日(日)

販売箇所

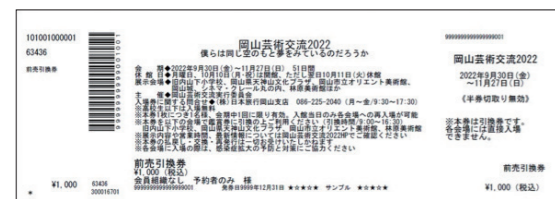
前売引換券: コンビニエンスストア端末、プレイガイド、ホテル、旅行代理店、オンライン、事務局

鑑賞券: 旧内山下小学校、岡山市立オリエント美術館、オンライン(一般鑑賞券のみ)、事務局

販売代理店名		前売引換券	鑑賞券
コンビニ等	ローソンチケット(Lコード63436)	バウチャー	—
	チケットぴあ(Pコード686-195)	バウチャー	—
プレイガイド	ぎんざやプレイガイド	実券	—
	てんまやバスステーションチケットセンター	実券	—
	山陽新聞社サービスセンター	実券	—
ホテル	ホテルグランヴィア岡山	実券	—
旅行代理店	日本旅行Tis岡山支店	実券	—
	日本旅行各支店・提携旅行代理店	バウチャー	—
オンライン	e-tix	QRコード発行	QRコード発行
	ArtSticker	QRコード発行	QRコード発行
	日本旅行岡山支店ホームページ	実券(郵送)	—
会場	旧内山下小学校	—	実券
	岡山市立オリエント美術館	—	実券

※QRコードは株式会社デンソーウェブの登録商標です。

バウチャー(ローソンチケット)



QRコード発行画面(e-tixスマホ版)



販促チラシ(旅行代理店用)



新聞広告



中吊り広告(JR車両内)



デジタルサイネージ広告(JR岡山駅地下)



前売引換券・鑑賞券

引換・有効期間

- 前売引換券は旧内山下小学校、岡山県天神山文化プラザ、岡山市立オリエント美術館、林原美術館にて鑑賞券へ引き換えて使用。ただし、e-tix及びArtStickerのQRコードは読み取り端末のある旧内山下小学校でのみ引き換え可能。
- 鑑賞券は、会期中、1枚につき1名様のみ有効で各会場入場当日のみ再入場可能。ただし、シネマ・クレール丸の内は鑑賞券1枚で3回入場可能(単館は1回のみ)。
- 一般(県民)、学生、シルバーは購入時に身分証や学生証などの提示が必要。
- 高校生以下(学生証をお持ちの方)、団体の添乗員、バス乗務員及びタクシー乗務員、障がい者手帳・療育手帳等をお持ちの方とその付き添いの方1名、その他、実行委員会が必要と認めた方は無料。
- 団体鑑賞券は有料鑑賞者8名以上で構成される団体が対象(一般・学生の混在可)
- 単館鑑賞券は、1会場のみに入場できる鑑賞券。

販売状況

前売引換券

(単位:枚)

販売	一般	一般(県民)	学生	シルバー	団体	単館	合計
事務局	11,411	—	—	—	—	—	11,411
代理店	1,749	—	—	—	—	—	1,749
オンライン	920	—	—	—	—	—	920
小計	14,080	—	—	—	—	—	14,080

鑑賞券

(単位:枚)

販売	一般	一般(県民)	学生	シルバー	団体	単館	合計
事務局	34	—	—	—	—	—	34
会場	1,333	1,584	475	350	8	3,332	7,082
オンライン	294	—	—	—	—	—	294
小計	1,661	1,584	475	350	8	3,332	7,410

グッズ

公式グッズ

デザインディレクター川上シュンがデザインした公式グッズを販売した。

展覧会タイトルの「Do we dream under the same sky」の文字や、2016年開催時の参加作家であるピーター・サヴィルによる公式ロゴマークが描かれたもので、Tシャツ、エコバッグ、クリアファイル、ステッカー、缶バッジ計12アイテムが展開された。

販売場所 旧内山下小学校、岡山市立オリエント美術館



Tシャツ
各2,500円 [3色]black / white / bluegray [size]XS / S / M / L / XL



エコバッグ
1,000円



クリアファイル
各150円 [2色]



ステッカー2種
各150円 [black / white]



缶バッジ [大・小]
(大)200円 (小)150円

コンセプトブック

岡山芸術交流2022アーティストディレクターのリクリット・ティラヴァーニヤ監修のもと、参加作家と作品を紹介するコンセプトブックを発行した。

監修・執筆:リクリット・ティラヴァーニヤ

編集:柴原聡子、テイラー・スチュワート、橋場麻衣

[発行日] 9月30日(金)

[判型等] A4変形H270mm×W210mm、192ページ

[販売額] 2,500円(グッズ販売所、Amazonで販売)

[企画] 岡山芸術交流実行委員会

[発行部数] 2,500部

[アートディレクション&デザイン] 須山悠里

[デザイン] 鳥屋菜々子



クラウドファンディング

概要

アーティストディレクターのリクリット・ティラヴァーニヤがメイン会場となる旧内山下小学校を視察した際に「普段限られた人しか入れない学校の校庭を芝生化することで、いろんな人が集まる場所にしたい」という構想が生まれ、その芝生アート作品制作も多くの人の関わってもらいたいという趣旨からクラウドファンディングで制作費等の一部を調達した。

プロジェクト名：岡山芸術交流2022★廃校を芝生化する現代美術作家による大型作品プロジェクト！

募集期間：8月25日(木)～9月29日(木)18時

目標金額：3,000,000円

募集口数：1口18万円(返礼品:現代アート作家リクリットの限定作品 50点)
1口1万円(返礼品:リクリット直筆サイン入りオリジナルTシャツ 120点)

資金使途：旧内山下小学校庭を芝生化するアート作品制作、会期中の芝生維持管理及び会期終了後に現状復旧する費用の一部

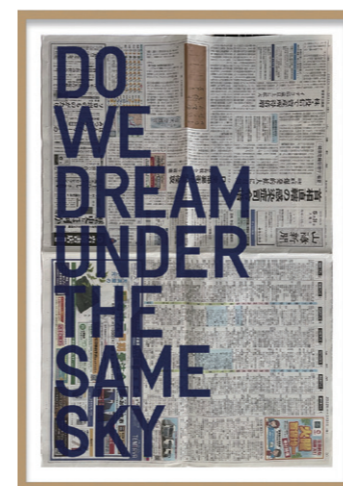
運営サイト：Makuake

実施結果

調達金額：9,220,000円(達成率307%)

内訳：18万円×50口、1万円×22口(ブラック12、ブルーグレー7、ホワイト3)

現代アート作家リクリットの限定作品(50点)



リクリット直筆サイン入りオリジナルTシャツ



ブラック・L(40点)



ブルーグレー・M(40点)



ホワイト・S(40点)



プロジェクト実施前の校庭



開幕時の校庭

※現状復旧を行うため「旧内山下小学校芝生の有効活用に係る移転先公募」(11月11日～11月25日)を実施し、応募4件の中から所在地及び公共性を考慮した結果、公益財団法人岡山市公園協会に決定し、会期終了後に芝生の移転を行った。